



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT2601S		
科目名	基礎ゼミ		
担当教員	西田 亮介		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	月 3		
講義室	1316	単位区分	必
授業形態	演習・ゼミナール	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門・基幹		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け (開発能力)	<p>■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連</p> <p>DP1-E [学識・専門技能] 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。</p> <p>DP3-H [理論的思考力・批判的思考力] 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。</p> <p>DP4-F [探求力・課題解決力] 問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。</p> <p>DP4-I [理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。</p> <p>DP6-K [表現力・対話力] 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。</p> <p>■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック (C R) との関連</p> <p>B1 自己啓発 (5%)</p> <p>C1 倫理的思考・社会認識 (5%)</p> <p>E1 学識と専門技能 (10%)</p> <p>F1 探求と論拠 (25%)</p> <p>F2 課題解決 (10%)</p> <p>H1 論理的思考 (10%)</p> <p>I1 理解・分析と読解 (10%)</p> <p>K1 ライティング・コミュニケーション (10%)</p> <p>K2 オーラル・コミュニケーション (10%)</p> <p>M1 総合的・応用的学修 (5%)</p>		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	2 進行期 ~ 3 発展期		
科目概要・キーワード	<p>危機管理に関する多様な研究分野の中から、学生個人がそれぞれ1つの研究テーマを構築するために必要な、危機管理学に関する基礎的な演習を行います。専門基幹科目における法学系科目や専門展開科目における災害マネジメント、パブリックセキュリティ、グローバルセキュリティ、情報セキュリティの各領域の危機管理系科目を担当する教員が、それぞれの研究分野における研究の手法について指導します。ここでの学びが、ゼミナールでのより専門的な研究活動への橋渡しの意味をもちます。本演習では、危機管理上の諸問題の背景や原因の特定からはじめて、その解決に向けた研究計画の立案、集团的な研究の遂行や、その成果のプレゼンテーションによる表現までを一通り行うことを目標にします。</p> <p>本科目では、危機管理上の情報とメディアの諸課題について考察し、その成果を発表原稿と</p>		

	<p>してまとめ、他者との議論を通じて自らの考察を深めることを目指します。</p> <p>■キーワード 危機管理、レジメ作成、プレゼンテーション、ディスカッション、ゼミナルへの橋渡し</p> <p>※授業形態は演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p>				
授業の趣旨	<p>■副題 社会と危機管理の教養ゼミ——情報とメディアを中心に</p> <p>■授業の目的 将来の研究や実践、就職活動を視野に、社会と危機管理を考え、研究、実践するために必要な土台となる幅広い人文社会科学系の教養を学ぶのが本ゼミの目的である。そのなかでも人文社会科学系を中心とする情報とメディア、政策が主な対象となる。具体的には前年度の総務省『情報通信白書』等の読解を通じて、日本の情報通信放送と政策の現状や課題を認識できることが最低限の達成目標となる。</p> <p>■授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レジメ作成、報告、ディスカッションが毎回のゼミの基本的な形式である。レジメは原則 A4、4 枚(3 枚半で要約、論点提示を求める)。積極的な参加と議論への貢献を期待する。 ・ 他大の学部生や大学院生、専門家、社会人らと議論する機会を設ける可能性有り。 ・ 一部、英語文献購読、英語での報告、ディスカッションを求める可能性有り。流暢である必要はまったくないが(担当者の英語も典型的な日本人英語)、これらに対して積極的に取り組むことを期待する。 				
総合到達目標	<p>■プレゼンテーション 2回 (55%) : 適用ルーブリック B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1 (評価の観点) レジメの内容(テキストの要点や自分の考察結果が適切に論述されているか)、プレゼンテーションの技法(聴き手に分かりやすく発表できているか)を中心に評価します。 (フィードバックの方法) 授業内に全体あるいは個別にフィードバックします。</p> <p>■授業参加度 15回 (45%) : 適用ルーブリック B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1 (評価の観点) グループ・ディスカッションに積極的に参加しているか、授業内課題(リアクションペーパー)において自らの考えを適切に論述しているかなど、演習授業への積極的な参加度を評価します。 (フィードバックの方法) 授業内に全体あるいは個別にフィードバックします。</p>				
成績評価方法	<p>■プレゼンテーション 2回 (55%) : 適用ルーブリック B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1 (評価の観点) レジメの内容(テキストの要点や自分の考察結果が適切に論述されているか)、プレゼンテーションの技法(聴き手に分かりやすく発表できているか)等を中心に評価する。 (フィードバックの方法) 授業内に全体あるいは個別にフィードバックします。</p> <p>■授業参加度 15回 (45%) : 適用ルーブリック B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1 (評価の観点) グループ・ディスカッションに積極的に参加しているか、授業内課題(リアクションペーパー)において自らの考えを適切に論述しているか等、演習授業への積極的な参加度を評価する。 (フィードバックの方法) 授業内に全体あるいは個別にフィードバックする。</p>				
履修条件	特になし。初回出席必須。非合理的な理由での単位取得の交渉は一切受け付けない。				
履修上の注意点	特になし。毎回ノートPCやタブレットなどを持参すること。教科書は何らかの方法で学期の間手元においておけるようにすること。				
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td> <p>①授業テーマ ガイダンス</p> <p>②授業概要 シラバスの内容に関する説明を通して、授業の全体的な概要を理解できるようになる(各自の担当箇所についても決定する)(E1)。また、自己紹介を通してコミュニケーション力を修得する(K2)。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	<p>①授業テーマ ガイダンス</p> <p>②授業概要 シラバスの内容に関する説明を通して、授業の全体的な概要を理解できるようになる(各自の担当箇所についても決定する)(E1)。また、自己紹介を通してコミュニケーション力を修得する(K2)。</p>
回	内容				
1	<p>①授業テーマ ガイダンス</p> <p>②授業概要 シラバスの内容に関する説明を通して、授業の全体的な概要を理解できるようになる(各自の担当箇所についても決定する)(E1)。また、自己紹介を通してコミュニケーション力を修得する(K2)。</p>				

	<p>③予習 (120分) シラバスをに精読する。</p> <p>④復習 (120分) 今後の授業に備えて、本日の説明内容について復習する。</p>
2	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (120分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
3	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (121分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
4	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (122分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
5	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (123分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
6	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (124分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
7	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (125分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
8	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p>

	<p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (126分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
9	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p> <p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (127分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
10	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p> <p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (128分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
11	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p> <p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (129分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
12	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p> <p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (130分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
13	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p> <p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (131分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
14	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要 教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論</p> <p>できるようになる (B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1)。</p> <p>③予習 (120分) 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習 (132分) 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
15	<p>①授業テーマ テキスト講読 担当者による発表とディスカッション</p> <p>②授業概要</p>

	<p>教科書について、担当者が報告を行ったうえで、報告内容について参加者全員で議論できるようになる（B1、C1、E1、F1、F2、H1、I1、K1、K2、M1）。</p> <p>③予習（120分） 教科書を通読する。担当者はレジュメ作成・発表準備等を行う。</p> <p>④復習（133分） 報告内容およびディスカッションの内容をふりかえり、各自の考察をさらに深める。</p>
関連科目	
教科書	必要に応じて指示する。
参考書・参考URL	必要に応じて指示する。
連絡先・オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ■連絡先：ryosukenishida@gmail.com ■オフィスアワー：都度、連絡のこと。
研究比率	<ul style="list-style-type: none"> ■危機管理領域との対応 災害マネジメント5%；パブリックセキュリティ85%；グローバルセキュリティ5%；情報セキュリティ5% ■危機管理と法学とのバランス 危機管理学95%；法学5%

